

タクシン大学とのPBL

実施期間	実施国	共同実施機関	対象	参加者	本学担当教員
2024年09月09日 ～2024年09月18日	日本	タクシン大学	<ul style="list-style-type: none"> ・機械工学科、機械機能工学科、材料工学科、応用化学科 ・学部2年生、学部3年生、学部4年生 	(芝浦工業大学) 学生6名、学生バイト1名、 教員1名 (タクシン大学) 学生9名、教員2名	高崎 明人 (機械工学課程先進機械コース)



本学工学部学生6名及びタイのタクシン大学工学部学生9名の計15名で本学大宮校舎においてPBLを実施した。PBLのトピックは、地球温暖化の日本及びタイの現状(相違)の調査から始め、特に、日本及びタイの地球温暖化対策についての提案をすることであり中間発表及び最終発表をグループ毎に行った。学生のPBL活動以外には、本学及びタクシン大学教員からのPBLトピックに関する講義や日本未来館やガス科学館見学のフィールドトリップも行った。



PBL活動①



PBL活動②



文化交流